

子育て体験談

最近、いじめの問題がよくテレビで報道されますが、そんなニュースを話題に学校での話を聞いたり、命を大切にすることや友だちと仲良くすることを話したりしています。

(中1:母)



学校から帰ってきたときの「ただいま」の声の調子や玄関先の靴の脱ぎ方に気をつけています。声が小さく靴の脱ぎ方も悪い日が連続すると声をかけるようにしています。

(小4:母)



「早く勉強しなさい」と口うるさく言っていたら、子どもが「お父さんやお母さんたちは、ずっとテレビばかり見ていてずるい」と言われました。子どもだけに生活リズムを押しつけるだけでなく、家族みんなで生活リズムを考えないといけないと反省させられました。(小6:父)



わが家では、学習に集中できる環境を作るためには、学習の妨げになるものをとりのぞいてやるのが大事と考えて、おもちゃやマンガ、持ち物等に気を配るようにしています。ゲーム機も家族の目が届く居間にしか置かせていません。

(小1:父)



夫婦とも忙しく働いていたので参観日も時々欠席していました。そんな時は、子どもの友だちの親に参観や懇談会の様子を必ず聞くように心がけていました。親のネットワークはとっても助かりました。

(小3:母)



中学3年の息子から真剣に「おれ機械が好きやけん工業に行って専門がいかせる仕事について方がいいんじゃないかと思いうけど、どう思う」と相談されました。それであらためて、希望に向かってどんな進路があり、どんな努力が必要かについて親子で調べたり、学校に相談に行ったりしました。

(中3:父)

